

令和2年11月10日  
気 象 庁

## 令和2年度の熱中症対策関連の取組について

- 気象庁では熱中症対策に資するため、期間(4月第4水曜日～10月第4水曜日)を定めて、下記のような関連する気象情報の提供を行った。
  - 2週間気温予報・高温に関する早期天候情報  
主に2週間先を対象に、5日間平均した最高気温・最低気温を毎日提供する「2週間気温予報」、及び毎週2回(月・木曜日)、6日～14日後を対象として、2週間気温予報で平年より「かなり高い」気温が予想された場合に発表する「高温に関する早期天候情報」において、一定の高温が予想される場合、熱中症への注意を呼びかけ。
  - 週間天気予報・高温に関する気象情報  
向こう1週間で最高気温が概ね35℃(※)以上になることが予想される場合に、週間天気予報において熱中症に対する注意を呼びかけるとともに、「高温に関する気象情報」を発表。
  - 高温注意情報  
翌日(地方情報)又は当日(府県情報)の最高気温が概ね35℃(※)以上になることが予想される場合に発表(高温注意情報に代えて熱中症警戒アラート(試行)を実施する7月以降の関東甲信地方を除く。)
  - 熱中症警戒アラート(試行)  
7月以降、関東甲信地方において、翌日又は当日の暑さ指数(WBGT)が33以上になることが予想される場合に、環境省と気象庁が共同で発表。
  - 天気予報  
当日の最高気温が概ね30℃以上(※)となることが予想される場合に、天気概況において熱中症に対する注意を呼びかけ。
  - その他の情報(上記情報等とともに気象庁HP熱中症ポータルサイトに掲載)
    - <予測情報>
      - 主な地点の気温予測グラフ
      - 最高・最低気温分布予想図
      - 気温分布予報(3時間ごとの5kmメッシュ内の平均気温を1℃単位で予報)
    - <観測情報等>

- アメダスの気温の観測データ
- 推計気象分布（最新の気温等の分布を、約 1km 四方で 1 時間ごとに提供）
- ヒートアイランド現象（毎年 7 月頃更新。都市化による気温への影響等）
- 全国の日最高・最低気温の分布
- 全国観測値ランキング
- 観測史上 1 位の値更新状況

気象庁HP熱中症ポータルサイト：

[<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kurashi/netsu.html>]

一部の地域では基準が異なる。

# 気象庁の取り組みについて

## 時間を追って段階的に発表する 熱中症対策向けの気象情報

### 気温の予想

#### 2週間前～

5日間平均気温がその時期として顕著に高くなると予想

#### 1週間前～

向こう一週間で最高気温が概ね35度以上となることを予想

#### 前日

翌日の最高気温が概ね35度以上と予想(地方※1ごとに発表)

#### 当日

当日の最高気温が概ね35度以上と予想(府県※2ごとに発表)

### 気象庁の情報

高温に関する  
早期天候情報

高温に関する  
気象情報

地方高温  
注意情報

府県高温  
注意情報

環境省・気象庁  
熱中症警戒  
アラート  
(試行) ※3

当日の最高気温が概ね30度以上と予想した場合は、別途、天気予報で注意を呼びかけ

(注)一部の地域では基準が異なる

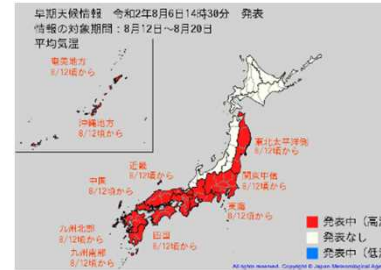
- ※1 北海道、沖縄県、または都府県をまとめた地方。
- ※2 都府県、または北海道と沖縄県は細分した地域。
- ※3 令和2年は関東甲信地方1都8県で先行実施。

## ○気象庁が発表する情報の例

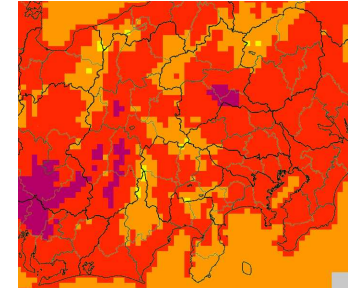
### 2週間気温予報

日付	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	週間 天気予報 (概米)							9 (7-11)	10 (8-12)	11 (9-13)	12 (10-14)	13 (11-15)	
東京	最高 (℃)								34	34	33	33	32
	最低 (℃)								27	27	26	25	24

### 早期天候情報



### 最高・最低気温分布予想



## ○気象庁防災情報ツイッターを用いた情報の紹介・ 注意喚起を実施

7月30日(木)発表の早期天候情報・  
2週間気温予報で、8月6日ごろから  
関東甲信で急な気温の上昇が見込ま  
れたため、ツイートを実施。

8月6日(木)に茨城県・千葉県・  
東京都で熱中症警戒アラートを  
発表したため、ツイートを実施。

気象庁防災情報 @JMA\_bousai · 7月31日

【気温上昇が予測されます】東・西日本では気温の低い状態が続いていましたが、来週にかけて上昇し、関東甲信地方ではかなり高くなる可能性があります。  
#早期天候情報 や #2週間気温予報 を活用して最新の気温の見直しをご確認ください。  
[data.jma.go.jp/gmd/cpd/souten...](https://data.jma.go.jp/gmd/cpd/souten...)  
[data.jma.go.jp/gmd/cpd/twowe...](https://data.jma.go.jp/gmd/cpd/twowe...)

7月30日発表の早期天候情報 令和2年7月30日14時30分 発表  
情報の対象期間：8月5日～8月13日  
平均気温

関東甲信 8/12日から  
関東甲信 8/12日から

来週以降気温上昇!

気象庁防災情報 @JMA\_bousai · 23時間

茨城県と千葉県と東京都で、#熱中症警戒アラート(試行)を発表しました。明日、暑さ指数(WBGT)が33以上となり、熱中症の危険性が極めて高くなることが予想されます。「熱中症予防行動」を普段以上に実践を! #いのちとくらしをまもる防災減災  
発表状況 - [data.jma.go.jp/fcd/yocho/data/...](https://data.jma.go.jp/fcd/yocho/data/)

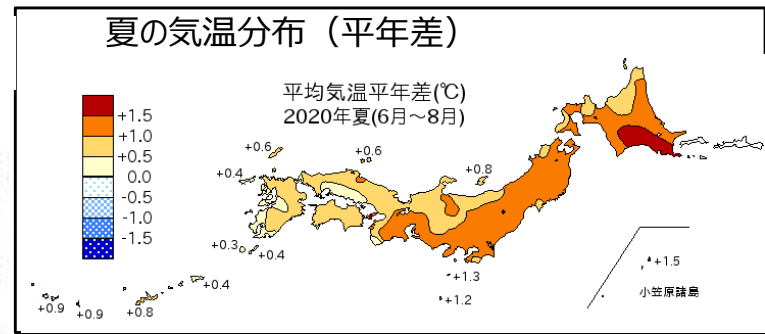
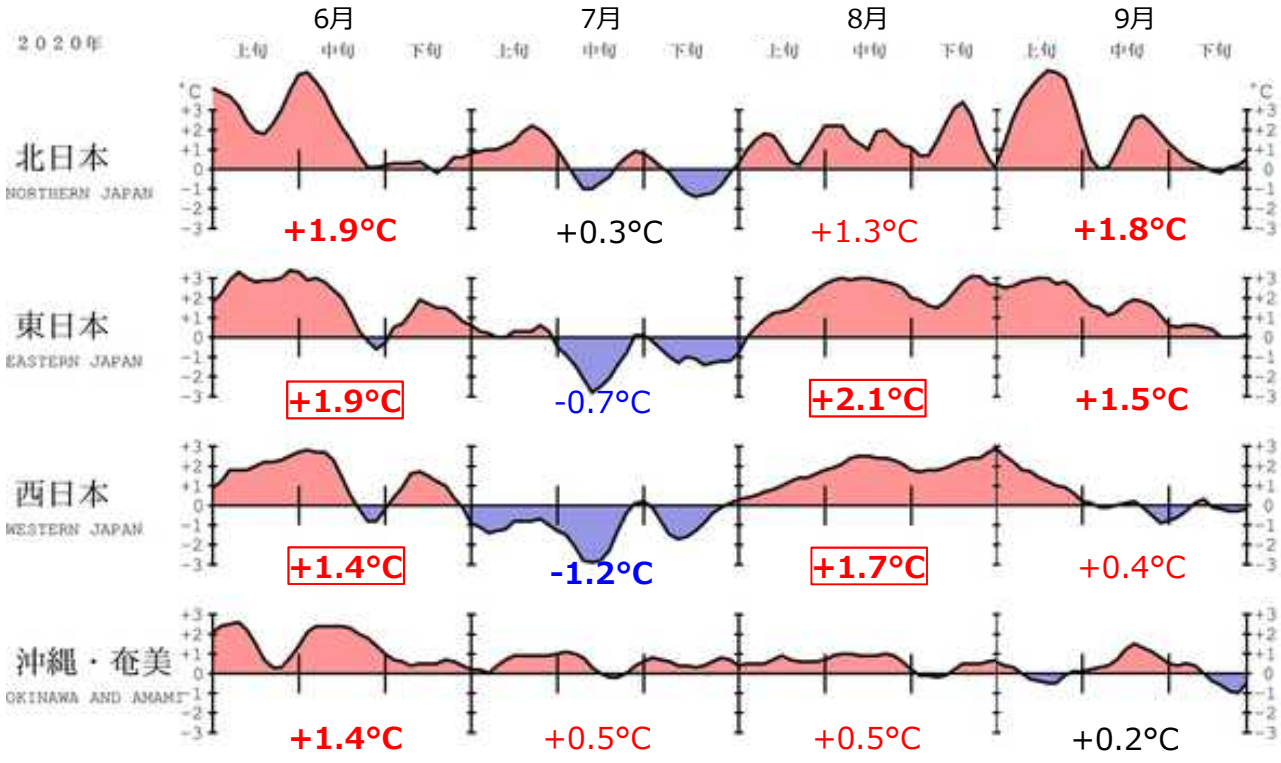
2. 熱中症リスクの高い方に声をかけましょう
3. 外での運動や活動は、中止/延期しましょう
4. 「熱中症予防行動」を普段以上に実践しましょう

- 不要・不念の外泊はできるだけ避ける
- エアコン等が設置されていない屋内での運動や活動等は、原則、中止や
- 暑さを選びましょう

# 2020年の夏と9月の天候

- 全国的に夏(6~8月)の気温は高く、特に、6月と8月に記録的高温となった東日本と、夏を通して暖かい空気に覆われやすかった沖縄・奄美ではかなり高かった。
- 9月は、高気圧が日本の南東から東海上で強かったことにより、北日本から東日本には南からの暖かい空気が入りやすかったため、気温は北日本から東日本でかなり高く、西日本でも高くなった。

6~9月の地域平均気温(平年差)の推移



1946年の統計開始以降、6月と8月は、その月として、東日本では1位、西日本では1位タイの高温。

数値は各月の気温平年差  
青字(赤字)は平年より低い(高い)、黒字は平年並、太字はかなり低い(かなり高い)、  
囲みは1位の高温を示す。

2020年猛暑日(≥35°C)の日数

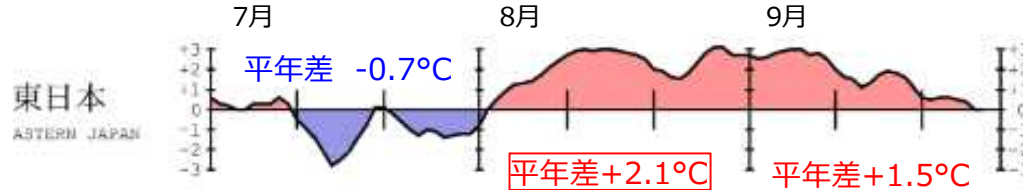
地点	8月	9月
福島	13	0
東京	11	1
甲府	22	2
名古屋	22	2
奈良	22	1
岡山	21	3
高松	19	3

2020年夏(6~8月)に、気象官署、アメダス合わせて921地点中118地点で日最高気温(高い方から)の観測史上1位、50地点で日最低気温(高い方から)の観測史上1位を更新した(いずれもタイ記録を含む)。

# 熱中症警戒アラート(試行)の発表状況

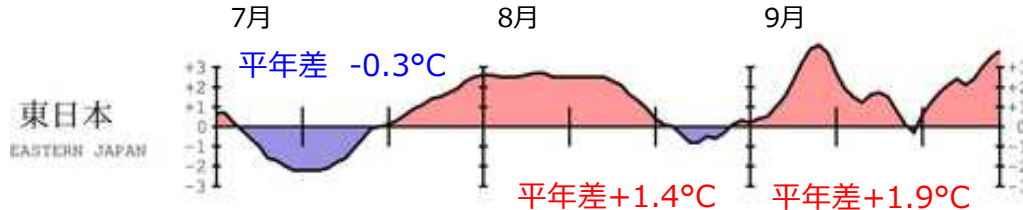
- アラートの発表回数は多い都県で年に20回を超え、少ない都県では年に10回未満と見込んでいた。
- 2020年は梅雨期から初夏の低温の影響により7月のアラート発表回数が全ての都県で「0回」となったが、8～9月の高温によって当初見込まれた程度の発表回数となった。

2020年 7～9月の地域平均気温（平年差）の推移



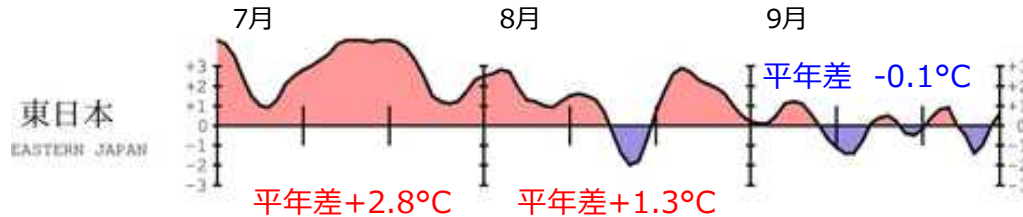
2020 アラート発表回数	茨城	群馬	栃木	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野
合計	15	14	12	11	18	17	20	10	5
発表回数(9月)	2	1	0	0	5	1	3	0	0
発表回数(8月)	13	13	12	11	13	16	17	10	5
発表回数(7月)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2019年 7～9月の地域平均気温（平年差）の推移



2019WBGT 33 $\geq$ 確定値	茨城	群馬	栃木	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野
合計	22	21	26	21	25	20	14	17	11
出現回数(9月)	4	1	3	3	5	2	3	1	0
出現回数(8月)	15	15	17	13	15	13	9	12	9
出現回数(7月)	3	5	6	5	5	5	2	4	2

2018年 7～9月の地域平均気温（平年差）の推移



2018WBGT 33 $\geq$ 確定値	茨城	群馬	栃木	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野
合計	28	32	33	32	35	29	18	20	16
出現回数(9月)	1	0	0	0	2	0	0	0	0
出現回数(8月)	12	17	16	19	20	17	11	10	8
出現回数(7月)	15	15	17	13	13	12	7	10	8

WBGT33 $\geq$ 出現頻度	茨城	群馬	栃木	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野
年平均出現回数 (2014～2019)	14	16	15	13	21	13	8	10	6

# 令和3年度からの全国運用について

- 令和3年4月からの全国運用では、高温注意情報と同じ府県予報区等を発表単位として、先行実施と同様の発表条件及び発表方法で運用予定。  
※名称等含め、12月2日の検討会(第4回)後に確定

## 情報の目的

- 熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境への「気づき」を促し予防行動の徹底につなげる。
- 暑さ指数(WBGT)等の他の熱中症対策と組み合わせ、効果的な対策を推進する。

## 発表方法(メディアを通じた効果的な情報発信、自治体の利用に適した単位)

- 高温注意情報と同じ府県予報区単位(右下図の区分単位)で発表し、利用しやすいものとする。
- イベント等の実施判断、組織や個人の予防対策に十分な時間を確保するために、発表基準を超えると予想された日の前日17時と当日5時に発表する。
- 熱中症への警戒に緩みが生じないように、当日の予測が基準未満に低下した場合においても、情報を維持することとし、当日5時の情報も発表する。

## 基準(シンプルな基準でWBGTの利用促進を図る)

- 大量の救急搬送と対応が良いWBGT33°C以上を全国の発表基準とする。

※暑さによる人体への影響が地域によって大きく異なるわけではないため統一基準が望ましい。

